

「あいち生態系ネットワークフォーラム」を開催しました ～生態系ネットワーク協議会の成果とこれから～

「あいち生物多様性戦略 2020」に基づき、地域の大学・NPO・企業・行政等が連携して生物の生息生育空間の保全・再生を図る生態系ネットワーク協議会が、昨年 11 月までに県内 9 地域^(※)で設立され、県全域がカバーされる体制が整ったことを記念して、1 月 28 日（土）、愛知芸術文化センターで「あいち生態系ネットワークフォーラム」を開催しました。

フォーラムでは、大村知事のあいさつに続き、造園家で中部大学客員教授の涌井史郎^{わくいしろう}さんによる基調講演「持続可能な社会に向けた愛知の役割」、9つの生態系ネットワーク協議会の会長等によるパネルディスカッションが行われ、今後、各協議会が連携して、県全体の生態系ネットワークの形成とさらなる情報発信に力を合わせていくことを確認しました。

(※) 知多半島、東部丘陵、西三河、尾張北部、新城設楽、東三河、渥美半島、西三河南部、尾張西部の 9 地域



知事あいさつ



熱心に聴き入る来場者

また、協議会に所属する 15 団体によるポスターセッションでは活発な意見交換が行われました。



ポスターセッション会場



ポスターセッションに参加した佐屋高校のみなさん

〔 自然環境課 国際連携・生態系グループ
電話 052-954-6229 (ダイヤルイン) 〕